

各 位

2024年4月19日
SBINFT株式会社

**SBINFT のマーケティングプラットフォーム「SBINFT Mits」が
東北新社の NFT プロジェクト「IRI-DO(アイリダ)」で採用**

NFT を中心とした Web3 事業を営む SBINFT 株式会社（代表取締役社長：高 長徳、以下「当社」）は、ロイヤルカスタマーの可視化から獲得までをワンストップで実現するマーケティングプラットフォーム「SBINFT Mits」を、株式会社東北新社（以下「東北新社」）が運営する NFT プロジェクト「アイリダ」向けに本日から提供開始するとともに、東北新社との「SBINFT Mits」を活用した共同企画を通じて「アイリダ」ファンコミュニティの運営および活性化を支援します。



当社の「SBINFT Mits」は、導入企業やプロジェクトが自社データと NFT を組み合わせてロイヤルカスタマーを可視化し、その育成から獲得までをワンストップで実現するマーケティングプラットフォームです。「SBINFT Mits」の特長は、搭載された 11 種の機能により導入時の業務効率を高めつつ、導入企業による NFT を用いたファンとの共創型マーケティングの実施を容易にする点にあります。

このたび当社は、マーケティングプラットフォーム「SBINFT Mits」を、東北新社がエンタメコンテンツの共創プロジェクトとして 2023 年 1 月から運営している「アイリダ」に提供します。当社は、東北新社による「アイリダ」ファンコミュニティの円滑な運営およびコミュニティの活性化を、「SBINFT Mits」に搭載された「抽選機能」「Discord 連携機能」「UGC キャンペーン機能」等により実現し、東北新社による効率的なプロジェクト運営およびマーケティング活動を支援します。

また、当社と東北新社は、当社の「SBINFT Mits」および東北新社の「アイリダ」を相互活用しながら、両社の新規ユーザーの獲得およびファンの活性化を目的とした様々な共同企画を実施していく予定です。共同企画の第1弾として、2024年4月20日・21日に大阪で開催される NFT 展示イベント「NEXT ARTEC COLLECTION OSAKA」(※1)のアイリダブース内で、新規ユーザーを対象としたアイリダ NFT のプレゼントキャンペーンを「SBINFT Mits」の抽選機能を使用して共同開催します。

併せて当社は、多数のファン(※2)を抱える「アイリダ」の法人パートナー(※3)に就任しました。当社は「アイリダ」の法人パートナーに就任したことで、当社事業にアイリダ NFT を活用することが可能となります。当社は、アイリダ NFT を用いることで新規ユーザーおよび「アイリダ」のファンコミュニティにもアプローチできるため、「SBINFT Mits」のユーザー数の獲得に加えて顧客満足度の向上を図れるものと期待しています。

当社は、今後も様々な企業・団体と協業を進めながら、Web3を牽引するビジネスの創出を目指してまいります。

◆ 東北新社について

映像に関するあらゆる事業を行っている「総合映像プロダクション」。CM制作、プロモーション制作、グラフィック・WEB制作、音響・字幕制作、番組・映画制作、ライセンスビジネス、BS・CS放送関連事業、ネット配信事業など、幅広い事業を展開。

◆ IRI-DO(アイリダ)について

「アイリダ」とは、2023年1月にスタートした“近未来の渋谷”を舞台にした NFT プロジェクトで、NFT を保有するユーザー(NFTホルダー)と共に、「アイリダ」の漫画化やアニメ化などさまざまなエンタメコンテンツを共創するプロジェクトです。

初の共創コンテンツである縦型WEBコミック「アイリダ 渋谷 AR 隠された真実」がホンコミ、HykeComic、DMM ブックスにて配信中！作品に登場するロゴやキャラクターの演出など、NFTホルダーのアイデアを取り入れながら創り上げています。

◆ 「SBINFT Mits」について

「SBINFT Mits」は、NFT 発行者とホルダーの良好かつ持続的な関係を構築するために必要な様々なツールを統合した、総合 NFT 運営支援サービスです。「SBINFT Mits」を導入することで、NFT 発行からコミュニティ形成、運営に至るまでの必要な支援を受けながらファンとダイレクトな関係性を構築し、Web3に関する知見がない場合でも NFT プロジェクトを開始して、容易に NFT を活用したマーケティングを行うことができます。

URL : <https://sbinft-mits.com>

【SBINFT について】

「Be the FIRST. Be the STANDARD.」 NFT を社会へ広げる、その真ん中に。



利便性の向上、コミュニティーの形成、新たな体験の提供。そんな NFT を通じた革新的なサービスを、先頭に立って社会へ。そのサービスを誰もが信頼できるプラットフォームで、社会の常識に。ひらかれ、つながった社会の構築を目指して。

< リンク一覧 (SBINFT 株式会社) >

コーポレートサイト : <https://sbinft.co.jp/>

SBINFT Market : <https://sbinft.market/>

SBINFT Mits : <https://sbinft-mits.com/top>

最新情報 : <https://sbinft.co.jp/news/>

採用情報 : <https://sbinft.co.jp/careers/>

Twitter : https://twitter.com/sbinft_corp

◆ 会社概要

会社名 : SBINFT 株式会社

所在地 : 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー

代表者 : 高 長徳 (こう ちゃんど)

設立 : 2015 年 5 月

事業内容 :

- ・ NFT プロジェクトの運営を通じたロイヤルカスタマーの可視化、育成、獲得が出来るマーケティングプラットフォーム「SBINFT Mits」の提供
- ・ 承認制による安心安全なコンテンツのみ流通することを目的としたパブリックチェーンによる NFT マーケットプレイス事業「SBINFT Market」の提供
- ・ 企業や団体などが、NFT を活用した新たなビジネスモデルの構築を実現するための NFT コンサルティング事業「NFT Consulting」の提供
- ・ 自社ドメイン上で様々な NFT コンテンツのマーケットプレイス構築を実現する WebAPI によるマーケットプレイス構築支援事業「TOKEN CONNECT」の提供

(※1) 公式サイト URL : <https://www.nftcolor.online/>

(※2) X 公式アカウントのフォロワー数が約 1 万 2,000 人、Discord 登録者数約 7,500 人。

(※3) 販売中のアイリダ NFT を一定数保有することで、保有法人がアイリダのパートナーとなり、アイリダ NFT を自社活用できるようになる制度。

なお本プレスリリースとほぼ同一の内容が、4月19日に東北新社からも発表されております。

以上

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

◆SBINFT 株式会社 広報 PR 室

【URL】 <https://sbinftr.co.jp/contact/>